

## 令和5年酒田まつり



写真：伊藤爾氏

5月19日から5月21日の3日間、酒田まつりが無事開催されました。19日の宵祭りは高校生や大学生、「若い世代にも祭りの企画運営に参加してもらおう」ということで彼らのアイデアを活かし、フォトスポットの作成、大抽選会を行いました。司会も彼らにお願いし、周りの高校生からは「私たちも企画から参加したかった」という声が上がりました。そして小学生にも夢を持ってもらおうと元サッカー日本代表藤田俊哉氏によるサッカー教室を開催、参加者に好評でした。

5月20日は20を越える団体による山車行列、式台の儀、渡御行列と続きました。4年ぶり制限なしのお祭り、町中に威勢の良い掛け声が響きました。

課題や反省点、次のアイデアも実行委員会にて出ております。3年目の時代行列に期待してください。来年を楽しみます。

### 酒田市と平泉町が協定を締結

6月29日、酒田市と岩手県平泉町は協定を結び、文化面や観光面などで交流を深めていくことになりました。

協定を結ぶ「きっかけ」として、2つのエピソードがあります。大きいのは徳尼公(とくにこう)にまつわるエピソードです。奥州藤原氏3代 秀衡(ひでひら)の妹(または妻の一人)とされる徳尼公が36人の家臣とともに平泉から現在の庄内町妹沢に逃れました。後に飯盛山周辺に庵を作り、家臣と共に酒田港の繁栄の基礎を築いたとされています。

もう一つは義経弁慶伝説です。源義経は鎌倉幕府に追われ奥州藤原氏のもとへ身を寄せます。その際庄内を通ったとされており、庄内には義経や弁慶の名前が付いた橋や様々なエピソードが残っています。酒田まつり時代行列はこれらのエピソードを盛り込んだ内容になっています。

平泉町には8年前から何度も視察と交流でお伺いしています。酒田観光物産協会と平泉町や平泉観光協会との交流は今も続いています。今年の酒田まつりにも菅原副町長様、菊池観光商工課長様、千葉会長様にご参加頂きました。

今後さらに交流を深め、酒田まつりに限らず、観光商品やお土産品開発に繋げていければと思います。

### パワーアップした2年目の時代行列

午後からの時代行列は昨年評判の良かった松尾芭蕉・曾良などを残しつつ、徳尼公(とくにこう)を軸にした「酒田の興り」をテーマに時代を越えた物語仕立てに演出しました。高校生扮する義経弁慶が語り部になり時空を超えて、徳尼公と36人衆の庄内入り。迎える民の形で出羽人形芝居、よさこいソーラン。徳尼公役 活動弁士 佐々木亜希子さんの口上。戦国時代に移り徳川家康、酒井忠次が登場する庄内甲冑研究会演舞。

そして酒田きやり保存会の先導のもと、港町の繁栄を彷彿させる花魁道中。酒田大火の復興シンボル大獅子と堂々たる内容でした(一部抜粋)。

### 一般社団法人 酒田観光物産協会 総会

6月27日(火)16時から酒田勤労者福祉センター3F多目的ホールにて観光物産協会 総会が行われました。会員総数 373人の内、出席者数279人(出席会員66人、委任状出席213人)。令和4年度の事業報告、決算報告をしました。続いて令和5年度事業収支予算計画をお諮りし、承認されました。

観光振興事業は「観光資源発掘と原石の商品化を目差す」をスローガンに酒田市交流観光課、酒田商工会議所、及び酒田DMOと連携しながら「日和山桜まつり」、「酒田まつり」、「さかた夏の縁日まつり」を

企画・運営をしていきます。

物産振興事業は「酒田の香りを身にまとい、ワンランク上のおもてなし」をスローガンに酒田夢の倶楽協力会との連携強化しながら夢の倶楽の魅力ある売り場づくり、館内イベント、通販事業を展開していきます。

今回、退任理事に代わり新たに佐藤栄司氏(酒田米菓)、佐藤貴夫氏(酒田小売酒販組合)、佐藤達也氏(庄内エコポリス)が理事として、監事として前田昇氏(山形県産食品)が加わりました。



## 夜空に響く掛け声、酒田甚句

# さかた夏の縁日まつり開催

8月11日、猛暑の中「さかた夏の縁日まつり」が無事開催されました。中通りで露店やビアガーデン、はたらく車の展示、中央公園ではミュージックフェス、大通りではS-jinku、酒田甚句が行われました。

甚句とは、江戸末期から流行した5・7調で謳われる民謡のひとつです。相撲甚句は全国的に有名です。港町酒田のお座敷で歌われてきた「酒田甚句」、昭和7年頃に現在の歌詞になっていたようです。

日和山(5) 沖に飛鳥(7) 朝日に白帆(7)  
月も浮かる(7) 最上川(5)  
船はどンドン えらい景気  
今町 船場町 興屋の浜  
毎晩お客は どンドン しゃんしゃん  
しゃん酒田はよい港  
繁盛じゃおまへんか(酒田甚句1番歌詞)

何度かレコード化され、町内の盆踊りや、港まつりで使われるようになりました。花火大会の前日、金曜夜に港まつりで色とりどりの浴衣を着た地元団体がパレードする大イベントは「甚句流し」と呼ばれるようになりました。

さらにアップテンポにアレンジした「S-Jinku」も加わり、浴衣姿で華麗な手踊りの酒田甚句、派手な衣装で躍動感のあるS-Jinkuが酒田の夏の風物詩として定番化しました。

前回から8月11日、「山の日」に日程を移し「さかた夏の縁日まつり」と形は少し変わりましたが通算50回目の甚句流しが開催され、12,000人の来場がありました。ご協力、ご協賛ありがとうございました。



## いろは蔵パーク事業の進捗および物産館の出店について

いろは蔵パーク事業(旧商業高校跡地)については、大手物販店及び、地元スーパーなどの出店が8月までに内定し、観光物産協会が運営する物産館についても、酒田市主導の下、酒田市からの支援を頂戴しながら出店するという事で、6月の総会でもご説明した通り、いろは蔵パーク株式会社、酒田市、観光物産協会の3者で協議・計画を進めております。

これまでの協議・計画概要については物産館棟の総面積が約300坪、イトインコーナー・産直等含む物産販売スペースが約130坪、JAみどりさんが出店予定だった場所をフードコートとし約80坪、トイレ約20坪、倉庫約30坪、事務所約

10坪、休憩室・更衣室・バス乗務員室・通路など約30坪と想定し進めております。

建設費が1.5倍に高騰し、当初予算程度まで大幅に削減するため事業主体者は相当苦心していると聞いております。今後の予定としては、年末に起工式(地鎮祭)を行い基礎工事に入り、来年5月頃から建物の工事に入ります。

来年末頃までに建物が完成し、令和7年3月にオープン予定となっております。随時情報を提供して参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 幸の館お買い物情報

2023年 秋のおすすめ 菓子ランキング!

Best 5

- No.1 北前かすてら 5個入 1,080円
- No.2 フロランタン 3枚入 675円
- No.3 ころかり 70g入 429円 50g×3袋入 1,278円
- No.4 米らすく 各80g入 299円
- No.5 山形恋豆ショコラ 8個入 810円
- plus 米粉ドーナツ 2個入 330円

2023年 秋のおすすめ 食品ランキング!

Best 5

- No.1 つや姫 10月以降 新米入荷 2kg 1,100円 5kg 2,600円
- No.2 山形しょうゆラーメン 1食入 347円
- No.3 芋煮(汁) 味噌味 800円 醤油味 908円
- No.4 味付玉こんにやく 10玉入 410円
- No.5 作蔵の庄内あんぼ柿 1個入 180円
- plus ふっくら米粉パン 16枚入 530円

## 華の館 展示情報

### 庄内の魅力を切り絵に昇華 白旗孝夫 切り絵展

山居倉庫、土門拳記念館、光丘文庫などの酒田の建物、イワイチョウや白米の滝など庄内の豊かな自然、そして干支など動物と様々な作品を残した切り絵作家白旗孝夫さんの作品展を華の館で開催中です。一部作品は販売しております。

期間は10月2日(月)まで。



酒田観光物産協会 直行便

## 酒田のフルーツや新米をご自宅、お友だちへ

通販サイト「酒田観光物産協会直行便」。9月からスタッフを増員し、ギフトセットなどを充実させていきます。現在、洋梨農家さんと最終調整中です。

そして新米の季節が到来します。ご自宅に居ながら、いつでも注文できるのがネット通販の良い所です。

最新情報はLINEで発信しています。

## LINE登録



スマホのカメラでコードを読み取って下さい。